

「elmar」 Story



「elmar」の始まり

エルマールの開発がスタートしたのは、2008年の春に宮崎県日向市で始まりました。開発コンセプトは、「環境に優しい」「体に優しい」「安心してスポーツができる」を理念にかかげ、開発がスタートしました。最初は、トンガ産モズク100%のフコイダンを基本原料にして、シャンプー、リンス、ボディソープの試供品を作り、宮崎県日向市のプロサーファー海埜士と関係者に使用してもらいテストしてもらいながら、使用感等の意見を聴き改良改善を繰り返していました。そんな中、スリランカ産100%セサミオイルのスキンケアもテストすることになったが、日焼け前に使用すると日焼け後の肌に潤いがないとの意見が聞かれた。しかし、その反面、通常の使用での使用感は非常に評価が高かった。そこで、フコイダンとセサミオイルの長所を活かしたスキンケアを開発するにいたった。フコイダンの特徴である抗炎症効果、細胞賦活作用、セサミオイルの特徴である保湿効果が上手く融合し、日焼けはするが、日焼け後のヒリヒリ感が減少し、皮膚が剥けにくくなることがわかってきた。そんな中、福岡大学薬学部名誉教授小野先生らによる、フコイダンには、皮膚がん細胞のがん細胞抑制効果があるという研究発表がなされた。これでスキンケアでの商品化が決定された。

「elmar」誕生

2012年11月について、スキンケア「elmar」が誕生した。名前の由来は、商品開発に尽力した、デザイナーのミハラヒデアキ氏、プロサーファー海埜士氏、開発プロデューサー山下良太氏の3人の頭文字の語呂合わせで、「MAR」としていたが、偶然スペイン語で「海」と言う単語であったため、それに英語で言う「The」のスペイン語「el」と付け「elmar」という商品名となった。





「elmar」販売開始

販売開始は、2013年春から本格的な販売が開始された。「elmar」を使用してもらい、認知してもらうために福岡のサーフショップ3Sの平川氏、神戸市の太田氏、製造元の長末氏の3人が中心となり積極的なサーフィン大会、イベント等に参加しサーフィン関係者、サーファーに使用していただき、約2年間で多くのサーファーに認知していただけるようになり、高評価をいただけるようになっていった。

2015年「elmar superia」に進化！

2015年2月より、販売元が海塾士へ移行することに伴い、よりプロ使用に改良された「elmar superial」へと進化した。今までの「elmar」との違いはフコイダン成分をよりリッチに使用したことによる紫外線対策、使用感の向上が図られた。さらなる進化に伴い、野外での過酷な紫外線下でのアスリートを更にサポートしていけるようになりました！



フコイダン研究

2014年6月より、福岡歯科大学歯周病学分野教授坂上教授らにより、「歯科フコイダン研究会」が発足し、同年12月より基礎的実験が開始された。まだまだ解明されていない未知の効果が、今後解明されることと思われ、我々もワクワクしながら研究に参加している。研究成果をもとに、今後さらにより良い商品提供をしていく予定です。

これからの「elmar」

我々は、今後さらなる研究成果をもとに、過酷な環境下でのアスリートの肌を守り、安心してスポーツできる様にサポートしていきます。「美」「健康」「ファッション」をコンセプトに世界中のアスリートを応援していき、健康面でも更なる貢献ができるように進化し続けていきます。

